

平成 29 年 度

事 業 報 告 書

公益財団法人 横浜市シルバー人材センター

概 況

公益財団法人横浜市シルバー人材センターは、「健康で働く意欲を持つ定年退職者等の高齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供すること等により、高齢者の生きがいの充実、福祉の増進並びに社会参加の推進を図り、もって高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与すること。」をセンターの設置目的（定款第3条）としています。

契約金額は、37.30億円で事業計画目標の37.27億円に対し、達成率100.1%となりました。

うち、請負・委任事業の契約金額は、32.7億円で目標の33.7億円に対し、1.0億円達成できず、達成率96.9%となりました。一方、労働者派遣事業の契約金額は、4.5億円で目標の3.5億円に対し1.0億円多く、達成率130.3%となりました。

会員数は、9,925人で目標の11,200人に対し達成率88.6%となり、1,275人達成できませんでした。就業延人員も目標810,000人日に対し、803,584人日で達成率99.2%となりました。

27年度に神奈川労働局からの指導を受けたことから、継続して適正就業を推進しています。

発注者の協力を得て、就業形態の適正化を進めてまいりました。その結果、労働者派遣への移行は進みましたが、同時に契約終了となる案件が多く、発注者との就業形態の調整を行うなかでも不成立となる案件もありました。契約金額全体では、ほぼ目標どおりとなっています。

このような状況下であり、新規登録会員数が伸び悩み、会員数は大幅な減少に至った前年度に引き続き、更に減少することとなりました。

「就業機会拡大」については、まず、28年度に導入した植木・除草会員コーディネーターの活用による、現場確認の徹底、顧客管理、就業会員の確保と育成、職群班会議開催での情報交換及び就業促進、研修・講習の実施などに取り組みました。植木・除草の契約金額・受注件数はともに横ばいとなり、一定の成果を得ることができました。

また、横浜市との協定に基づく空き家管理事業や、横浜市及び協同組合横浜マーチャンダイジングセンターと締結した「高年齢者等の就業支援に関する協定」による企業組合との連携、横浜商工会議所、横浜市工業会連合会との事業PRの連携、事業推進員や職員による営業活動、独自事業の充実及び新規創出など、様々な就業機会の開拓・拡大に取り組みました。

「就業・生きがい支援強化」については、「区別会員担当者制」を開始し、未就業会員が就業相談しやすい体制を整えています。その他、一般市民向けセミナーの開催や、新規会員獲得のためのアイデアを会員から募集しました。その中から、「シルバーポイント制度」を30年度から開始します。

また、会員交流会やサークル活動は、活発に行われています。

ボランティア活動のうち、スポーツボランティアや楽器演奏では、参加者が増加しています。

安全啓発研修や接遇研修・技能講習会は、安全意識、技能向上の目的をもって開催し、会員からは継続や拡大を希望する声が出ています。

当センターを取りまく環境は極めて厳しいものとなっており、特に会員数の減少は重大な課題と認識しています。課題解決に向けて地道に取り組むために、持続可能で効率的な人事・組織体制の整備を行います。また、役割、権限と責任を明確化し、認識の共有化を図り、職員のスキルアップと業務水準の均一化にも取り組んでいます。

横浜市の将来人口推計では、人口のピークは2019年となり、人口減少が見込まれます。2025年には、65歳以上人口が100万人、75歳以上人口が60万人に達するという予測もあります。

超高齢社会が進展し、高齢者が地域の担い手として活躍し続けられる社会の形成が必要となっています。

働くことや社会参加を通じて、高齢者が元気に活躍し続けられるセンターを目指します。そのためには、今後も、目標の確実な達成に向け、本部及び事務所が連携し、全職員・スタッフ、そして会員の皆さまとともにセンター事業に取り組んでまいります。

◇平成29年度事業実績

		目標	実績	達成率	差引 (実績-目標)
契約金額 (千円)		3,727,780	3,730,213	100.1%	2,433
内訳	請負・委任(千円)	3,377,780	3,274,208	96.9%	-103,572
	労働者派遣(千円)	350,000	456,005	130.3%	106,005
会員数(人)		11,200	9,925	88.6%	-1,275
就業延人員(人日)		810,000	803,584	99.2%	-6,416
内訳	請負・委任(人日)	773,640	734,736	95.0%	-38,904
	労働者派遣(人日)	36,360	68,848	189.4%	32,488

		28年度	29年度	前年度比	差引 (実績-目標)
契約金額 (千円)		3,966,013	3,730,213	94.1%	-235,800
内訳	請負・委任(千円)	3,766,682	3,274,208	86.9%	-492,474
	労働者派遣(千円)	199,331	456,005	228.8%	256,674
会員数(人)		10,763	9,925	92.2%	-838
入会者数(人)		2,286	1,653	72.3%	-633
退会者数(人)		2,925	2,491	85.2%	-434
就業延人員(人日)		842,565	803,584	95.4%	-38,981
内訳	請負・委任(人日)	815,223	734,736	90.1%	-80,487
	労働者派遣(人日)	27,342	68,848	251.8%	41,506

1 事業実績

(1) 契約金額・受注件数

請負・委任と派遣を合わせた契約金額は、37.3億円で前年度の39.6億円に対し、2.3億円減少し、前年度比94.1%となりました。うち、請負・委任事業の契約金額は、32.7億円で前年度の37.6億円に対し、4.9億円減少し、前年度比86.9%となりました。一方、労働者派遣事業の契約金額は、4.5億円で前年度の1.9億円に対し2.5億円増加し、前年度比228.8%となりました。

ア 請負・委任事業

「公共」については、7月に横浜市長選挙、10月に衆議院議員総選挙に係る選挙公報配布業務等の受託があり、契約金額・受注件数ともに横ばいとなりました。

「外郭団体」「民間企業」ともに、労働者派遣への移行や終了などにより、契約金額・受注件数が減少しています。

「個人」では、福祉・家事援助サービスで契約金額がわずかに減少し、植木・除草で契約金額・受注件数ともに横ばいとなり、全体ではわずかに減少しました。

職群別で見ると、事務整理が前年度比58.5%と大幅に減少しましたが、その多くは、労働者派遣への移行によるものです。

◇請負・委任事業実績

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
契約金額(千円) (対前年度比)	4,370,516 (103.8%)	3,766,682 (86.2%)	3,274,208 (86.9%)
受注件数(件) (対前年度比)	57,911 (102.7%)	55,098 (95.1%)	52,945 (96.1%)
就業実人員(人) (対前年度比)	7,774 (101.5%)	7,328 (94.3%)	6,527 (89.1%)
就業延人員(人日) (対前年度比)	883,900 (102.8%)	815,223 (92.2%)	734,736 (90.1%)
受託事務費(千円) (対前年度比)	340,016 (96.6%)	316,356 (93.0%)	284,560 (89.9%)

※受取事務費：会員に支払う配分金に対して10%（消費税込）

◇発注別契約実績

発注者	平成 28 年度				平成 29 年度					
	契約金額 (千円)	構成 比 (%)	受注 件数 (件)	構成 比 (%)	契約金額 (千円)	構成 比 (%)	対前 年度 比 (%)	受注 件数 (件)	構成比 (%)	対前 年度 比 (%)
公共	165,762	4.4	1,237	2.3	163,118	5.0	98.4	1,241	2.3	100.3
外郭	213,825	5.7	1,374	2.5	165,425	5.1	77.4	1,204	2.3	87.6
民間	2,860,739	75.9	26,478	48.0	2,435,969	74.4	85.2	25,150	47.5	95.0
個人	526,356	14.0	26,009	47.2	509,695	15.5	96.8	25,350	47.9	97.5
合計	3,766,682	100.0	55,098	100.0	3,274,208	100.0	86.9	52,945	100.0	96.1

◇職群別契約実績

職群	平成 28 年度				平成 29 年度					
	契約金額 (千円)	構成 比 (%)	受注 件数 (件)	構成 比 (%)	契約金額 (千円)	構成 比 (%)	対前 年度 比 (%)	受注 件数 (件)	構成比 (%)	対前 年度 比 (%)
①専門技術	33,176	0.9	400	0.7	31,488	1.0	94.9	333	0.6	83.3
②技 能	386,535	10.2	11,885	21.6	365,700	11.2	94.6	11,661	22.0	98.1
③事務整理	103,641	2.8	1,394	2.5	60,629	1.9	58.5	1,058	2.0	75.9
④施設管理	610,003	16.2	3,404	6.2	518,357	15.8	85.0	3,143	5.9	92.3
⑤渉 外	406,253	10.8	2,372	4.3	333,752	10.2	82.2	1,948	3.7	82.1
⑥一般作業	2,024,009	53.7	26,836	48.7	1,777,103	54.3	87.8	26,406	49.9	98.4
⑦サービス	203,065	5.4	8,807	16.0	187,178	5.6	92.2	8,396	15.9	95.3
合計	3,766,682	100.0	55,098	100.0	3,274,207	100.0	86.9	52,945	100.0	96.1

※平成 27 年度契約実績 契約金額 4,370,516 千円 受注件数 57,911 件

※主な仕事:①パソコン講師等 ②植木剪定、小破修繕等 ③封入、筆耕、文書仕分等

④ビル・マンション・駐車場管理等 ⑤チラシ、広報物配布等 ⑥清掃、除草、スーパー内作業等

⑦家事代行、育児支援、高齢者見守り等

イ 労働者派遣事業

国の補助金「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」を活用し、担当の職員を配置しています。また、前年度に引続き行われた請負・委任から労働者派遣契約への移行や、新規受注時に行う仕事内容の判断により、契約金額や受注件数などが大幅に増加しました。

◇労働者派遣事業実績

項目/年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
契約金額(千円) (対前年度比)	78,677 (112.4%)	199,331 (253.4%)	456,005 (228.8%)
受注件数(件) (対前年度比)	221 (146.4%)	336 (152.0%)	830 (247.0%)
派遣実人員(人) (対前年度比)	228 (67.9%)	383 (168.0%)	722 (188.5%)
就業延人員(人日) (対前年度比)	9,445 (110.4%)	27,342 (289.5%)	68,848 (251.8%)
受託収益(千円) (対前年度比)	6,860 (114.2%)	20,329 (296.4%)	48,580 (239.0%)

※受託収益：会員に支払う賃金に対する 20%（消費税別）相当額を、契約名義人である公益社団法人神奈川県シルバー人材センター連合会と業務分担割合に応じて案分した額。

※主な仕事：スーパー等の小売業関係の販売・品出し、機械清掃

ウ 有料職業紹介事業

自動車運転を伴う送迎等、直接雇用での契約がふさわしい受注について、職業紹介事業を活用した仕事の提供を行いました。

◇有料職業紹介事業実績

項目/年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
契約件数(件) (対前年度比)	39	43 (110.3%)	37 (86.0%)
就業実人員(人) (対前年度比)	89	51 (57.3%)	46 (90.2%)
受託収益(千円) (対前年度比)	1,132	1,539 (136.0%)	1,073 (69.7%)

※受託収益：雇用された者に支払われる賃金の 10.8% (消費税込) 相当額 (最大 6 か月まで)
(公益社団法人神奈川県シルバー人材センター連合会から事務委任を受けて実施)

※主な仕事：福祉施設での介護補助、送迎車運転

(2) 会員数

29年度末の登録会員数は9,925人で、前年度より838人減少し、前年度比92.2%となりました。新規登録会員数は1,653人で、前年度より633人減少し、前年度比72.3%と約7割程度にとどまっています。登録者の平均年齢は72.4歳と前年度よりわずかに高くなりました。新規登録会員の男女比は、女性比率が年々減少傾向になっています。

入会動機の1位は「生きがい・社会参加」で31.4%となり、続いて「経済的理由」の29.3%、「健康維持・増進」の21.3%、「時間的余裕」の14.0%となっており、自分自身の生きがいや社会参加を目的に入会する会員の割合が高い傾向が続いています。

なお、会員登録料（1,200円）の受け取りは、29年度から再開しました。

一方、退会会員数は2,491人で、適正就業が一段落したこともあり、前年度より434人減少しました。主な退会理由は、「会費未納」が約半数を占めており、退会者抑制のためにも「会費未納」に至った要因の聞き取りを行っていきます。

就業率は前年度とほぼ同率ですが、就業実人員・就業延人員は減少しました。

契約形態で見ると、労働者派遣事業では、前年度より就業実人員が339人、就業延人員が41,506人日の増加となっており、年々伸びている状況です。請負委任契約の減少に反し、労働者派遣事業が伸びている要因は、契約形態の移行が大きく影響しているのと同時に、新規受注時に行う発注者との仕事内容の確認や調整によるものです。

募集活動としては、民間スポーツ施設・スーパー銭湯等へのパンフレット配布・配架や、横浜市勤労者福祉共済（ハマふれんど）への募集記事掲載、一般市民向けセミナーの開催等を行いました。有料の広告媒体については、地下鉄での車内広告掲示を行いました。30年度は、会員数拡大のため、効果的な媒体を検討し積極的に実施してまいります。

ホームページを通しての「ネット会員登録予約」は、397人と28年度より82人減少しています。前年度にホームページをリニューアルしましたが、要因を分析し、更なる見直しを検討していきます。

◇会員数・就業実人員・就業延人員・就業率

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度
会員数(人)	11,404	10,763	9,925
対前年度比(%)	104.7	94.4	92.2
男女人数(男/女)	7,437 / 3,966	7,050 / 3,713	6,560 / 3,365
男女比(男/女)(%)	65.2 / 34.8	65.5 / 34.5	66.1 / 33.9
就業実人員(人)			
請負委任	7,774	7,328	6,527
対前年度比(%)	101.5	94.3	89.1
労働者派遣	228	383	722
対前年度比(%)	66.8	168.0	188.5
合計	8,002	7,711	7,249
対前年度比(%)	100.1	96.4	94.0
就業延人員(人日)			
請負委任	883,900	815,223	734,736
対前年度比(%)	102.8	92.2	90.1
労働者派遣	9,445	27,342	68,848
対前年度比(%)	110.4	289.5	251.8
合計	893,345	842,565	803,584
対前年度比(%)	102.8	94.3	95.4
請負委任・労働者派遣実人員(人)	7,898	7,542	6,967
就業率(%)	(69.3)	(70.1)	(70.2)

※29年度から就業率は、請負委任または労働者派遣のどちらかで就業した実人員から算出。

◇新規登録会員数

項目	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
新規登録会員数(人)	2,600	2,286	1,653
対前年度比(%)	(97.2)	(87.9)	(72.3)
男女人数(男/女)	1,596 / 1,004	1,425 / 861	1,065 / 588
男女比(男/女)	(61.4 / 38.6)	(62.3 / 37.7)	(64.4 / 35.6)

◇新規登録会員入会動機

年度	入会動機	生きがい・社会参加	仲間作り	時間的余裕	健康維持・増進	経済的理由	その他	計
27	人数 割合(%)	817 (31.5)	51 (2.0)	380 (14.6)	523 (20.1)	763 (29.3)	66 (2.5)	2,600 (100)
28	人数 割合(%)	746 (32.7)	53 (2.3)	353 (15.4)	445 (19.5)	629 (27.5)	60 (2.6)	2,286 (100)
29	人数 割合(%)	519 (31.4)	31 (1.9)	232 (14.0)	352 (21.3)	485 (29.3)	34 (2.0)	1,653 (100)

◇退会会員退会理由

年度	理由	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	計
27	人数 割合(%)	181 (8.6)	2 (0.1)	143 (6.8)	67 (3.2)	35 (1.7)	59 (2.8)	89 (4.3)	62 (3.0)	1141 (54.5)	159 (7.6)	1 (0.0)	5 (0.2)	150 (7.2)	2,094 (100)
28	人数 割合(%)	314 (10.7)	21 (0.7)	450 (15.4)	68 (2.3)	54 (1.8)	113 (3.9)	269 (9.2)	105 (3.6)	1094 (37.4)	222 (7.6)	2 (0.1)	1 (0.0)	212 (7.2)	2,925 (100)
29	人数 割合(%)	208 (8.4)	22 (0.9)	240 (9.6)	55 (2.2)	61 (2.4)	109 (4.4)	128 (5.1)	47 (1.9)	1,271 (51.0)	188 (7.5)	0 (0.0)	2 (0.1)	160 (6.5)	2,491 (100)

※①病気(本人) ②シルバー事業を通じて就職 ③その他で就職 ④死亡 ⑤転居 ⑥希望する仕事なし
 ⑦就業機会なし ⑧家庭の事情(介護等) ⑨会費未納 ⑩加齢 ⑪他団体への加入
 ⑫センター運営に対する不満 ⑬未回答(不明)・その他

◇ネット会員登録予約

・ネット会員登録予約 397人(28年度:479人)

2 就業機会拡大

(1) 商工会議所、企業組合等、新たな就業分野の開拓

◇商工会議所、企業組合等との連携

団 体	連携内容
横浜商工会議所	会員募集、受注PR
横浜市工業会連合会	受注PR
協同組合横浜マーチャンダイジングセンター	高齢者等の就業支援に関する協定

(2) 事業推進員による新規受注開拓（各事務所に配置<7人>）

事務所・本部職員との情報共有・連携を徹底し、効率的な新規受注の開拓、既存発注者への訪問や追加受注の営業を行いました。また、会員不足地域へのチラシ配布や、民間スポーツ施設・スーパー銭湯等へのパンフレット配布・配架を行い、会員募集にも力を注ぎました。

◇訪問活動件数等の実績

活動日数(日)	訪問面談件数(件)	受注開拓チラシ等配布(枚)	会員募集チラシ等配布(枚)
791	2,678	126,457	144,061

◇事業推進会議開催状況

開催日	会 議	議 題	担 当	場 所
4月27日	受注拡大会議	<ul style="list-style-type: none"> ・29年度受注拡大計画 ・区別会員担当制について ・派遣事業に関する業務拡大に係る業種及び職種について 	常務理事 経営企画課 事務所長 事業推進員	本部 作業室
7月31日	事業推進員連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・29年度第1四半期事業実績報告 ・企業向け出張会員登録説明会の開催の可能性について ・営業戦略について ・活動報告書の書式について 	常務理事 経営企画課 事業推進員	本部 作業室
10月27日	事業推進員連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・29年度上半期事業実績の概要報告 ・横浜市及び商工団体等との連携について 	常務理事 経営企画課 事業推進員	本部 作業室
3月8日	受注拡大会議	<ul style="list-style-type: none"> ・29年度事業推進員活動状況について ・29年度事業状況について ・会員増強策について ・情報共有について 	常務理事 経営企画課 事務所長 事業推進員	本部 作業室

(3) 職員による受注開拓

職員による既存発注者への訪問を行い、追加受注の営業を行いました。

(4) 福祉・家事援助サービス会員コーディネーターの配置・活用（事務所に各 2 人配置<12 人>）

女性会員不足などの影響から、契約金額は、1.8 億円で前年度比 96.5%、受注件数は 8,348 件で前年度比 99.2%と共に減少しています。

的確な受注のマッチングを行うため、発注者と会員との就業調整及び同行訪問を丁寧に行いました。また、就業会員を確保するため、就業内容をイメージできるような家事サービス入門編のビデオを作成しました。就業中の会員が閲覧するに留まりましたが、30 年度は、家事の仕事の就業希望会員への閲覧や、ホームページ上での公開を行い、新規就業会員の獲得を目指します。

また、本部にて隔月で開催したコーディネーター会議では、料金設定や契約書の統一化やハウスクリーニング講習の見直しなど、課題を共有し問題解決に取り組みました。

◇福祉・家事援助サービスの実績

区分		契約金額 (千円)	受注件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	主な受注内容
福祉	平成 28 年度	66,150	534	179	14,263	軽易な介護、 付添い、送迎 等
	平成 29 年度	58,972	523	143	13,144	
家事	平成 28 年度	123,509	7,883	767	36,728	家庭内清掃、 炊事、洗濯、 子育て支援等
	平成 29 年度	124,044	7,825	736	37,018	
合計	平成 28 年度	189,659	8,417	946	50,991	
	平成 29 年度	183,016	8,348	879	50,162	
	対前年度比	96.5%	99.2%	92.9%	98.4%	

◇福祉・家事援助サービス群班活動状況

事務所	参加人数(人)		開催日	会場
	28 年度	29 年度		
神奈川	0	0	—	※28,29 年度 開催なし
南	25	20	2 月 27 日(火)	南事務所会議室
港南	22	27	1 月 31 日(水)	港南事務所会議室
保土ヶ谷	22	0	—	※29 年度 開催なし
磯子	18	18	1 月 26 日(金)	磯子事務所会議室
緑	26	16	2 月 22 日(木)	緑事務所会議室
合計	113	81		

※就業会員同士の情報交換及び就業促進に努めました。

(5) 植木・除草会員コーディネーターの配置・活用（事務所に各 2 人配置<12 人>）

契約金額は、5.1 億円で前年度比 101.3%、受注件数は 17,310 件で前年度比 98.2%と、ほぼ横ばいとなりました。

28 年度から導入した植木・除草会員コーディネーターは、新規受注を主に、受注トラブル防止のための事前現場確認や、会員の安全就業のための就業中の現場確認など、現場把握を重視しています。また、顧客管理を効率的に進めるため、台帳作成を進めています。30 年度は継続受注の現場確認等も実施します。

また、植木・除草の就業会員は、高齢化等により年々減少しており、就業会員拡大が喫緊の課題となっています。そのため、植木業務説明会の開催（一部事務所）、研修の実施・研修場所の拡充等を行いました。

◇植木・除草の実績

	契約金額 (千円)	受注件数 (件)	就業延実人員 (人)	就業延人員 (人日)
平成 27 年度	488,843	17,316	6,571	46,526
平成 28 年度	503,281	17,619	6,918	49,120
平成 29 年度	509,608	17,310	6,969	49,629
対前年度比	101.3%	98.2%	100.7%	101.0%

◇植木・除草職群班活動状況

事務所	職群班会議	参加人数(人)		開催日	会 場
		28 年度	29 年度		
神奈川	植木班	36	17	3 月 23 日(金)	神奈川事務所会議室
南	植木班・除草班合同	84	23	8 月 29 日(火)	南事務所会議室
			26	2 月 28 日(水)	
港南	植木班	89	32	8 月 31 日(金)	港南事務所会議室
			33	2 月 26 日(月)	
保土ヶ谷	植木班	66	24	3 月 9 日(金)	保土ヶ谷事務所会議室
			19	3 月 15 日(木)	
	除草班		19	3 月 16 日(金)	
磯子	植木班	106	34	9 月 27 日(木)	磯子事務所会議室
			28	3 月 28 日(水)	
緑	植木班	73	35	8 月 25 日(土)	緑事務所会議室
			33	2 月 23 日(金)	
合 計		454	323		

※技能向上や安全管理・トラブル防止等の啓発とともに、会員同士の情報発信・交換の場として開催

(6) 新規事業の見直し・拡大

ア 空き家等管理業務

空家管理業務の PR チラシを事務所内や、セミナー等のイベントの際に配架するなどして、宣伝を実施しました。市外在住の空家所有者からの植木・除草の受注に対し、料金や作業内容などの「顧客満足度調査」を実施し、回答者の約 8 割が満足と答えています。

	空き家管理(件)	空き家の植木・除草(件)
平成 28 年度	5	321
平成 29 年度	5	312
対前年度比	100.0%	97.2%

イ 介護予防・日常生活支援総合事業における協議体に参加

中区高齢障害支援課主催の「中区区レベル地域ケア会議 地域資源創出部会(協議体)」、南区高齢障害支援課主催の「ちょこっとボランティア交流会」に参加し、情報交換を行いました。

(7) 独自事業の充実及び新規創出

ホームページに市民向け各種教室の案内を掲載するとともに、広報よこはま及び民間の新聞紙面を活用したPRを行いました。また、夏季には、こどもふれあいサマースクール（おさらい教室、親子そば打ち、親子パンづくり、カブト虫祭り）を開催しました。

パンづくり教室では、ステップアップを目指した研究クラスを新設しました。

全体では、参加希望者減により開催回数を減らしたことから、延参加人数は前年度から884人減少しました。

30年度は、未実施の事務所でも独自事業運営ができるよう検討していきます。また、参加希望者の増加を目指して、会員運営委員からの聞き取りや協議をする機会をつくり、参加者減少の原因改善に取り組んでいきます。募集方法や申込方法の簡略化などの検討を行います。

◇独自事業の実施状況（会員講師及び運営委員：58人）

	教室名	開催回数 (回)	延参加 人数(人)	会場
1	実践書道	72	1,620	緑事務所
2	実践書道	22	101	神奈川事務所
3	中高年英語教室	462	5,670	民間ビル (戸塚区)
4	シルバーマルシェ	25	480	磯子事務所
5	パンづくり(初級)	10	139	本部調理室
	パンづくり(中級)	10	116	
	パンづくり(上級)	10	159	
	パンづくり(上々級)	5	45	
	パンづくり(研究)	15	167	
6	写真の撮り方(初級)	12	288	本部研修室
	写真の撮り方(中級)	12	252	
7	そば打ち(初級)	20	105	本部調理室
	そば打ち(リピーター)	36	289	
8	IT講習	144	311	本部研修室
9	コカリナ教室	20	235	本部研修室
10	こども☆おさらい教室(定期的に平日開催)	43	551	本部作業室
11	カブト虫幼虫採集(栗東市共催)	2	74	本部作業室
12	こどもふれあいサマースクール			
	(1)おさらい教室	6	70	本部作業室
	(2)そば打ち	2	18	本部調理室
	(3)パンづくり	2	37	本部調理室
	(4)カブト虫祭(栗東市共催)	1	32	本部作業室
合計		931	10,759	

※参考 28年度 開催回数 967回 延参加人数 11,643人

(8) ホームページの整備

植木・除草受注のHP対応については、実現できませんでしたので、30年度に実施します。

(9) 料金表示と積極的な広告展開

発注者の利便性の向上のため、基本的な業務の料金をホームページやリーフレットに掲載しました。また、横浜市の協力のもと、デジタルサイネージ等、市の広報媒体を活用した、新たな広告を展開しました。30年度も引き続き、会員拡大のための広告活動について、戦略的に実施していきます。

◇広報・広告実績

広報媒体	内容
区役所デジタルサイネージ	9月から、都筑区、金沢区で会員募集PRを実施
市営地下鉄車内広告	10月23日から、1週間、会員募集PRを実施 (ブルーライン全車両計432枚掲出)
横浜市勤労者福祉共済 (愛称:ハマふれんど)ニュース	10・11月号に家庭向け受注PR掲載

※市営地下鉄車内広告については有料広告

◇広報協力依頼

横浜市総務局職員健康課	9月に、退職予定職員の説明会で会員募集PR資料を配布
区長会・局長会、情報推進会議	9月に、封入・封かん業務を中心としたPR資料を配布
YCAN (横浜市職員イントラネット)	9月に、封入・封かん業務の受注を目的としたPR資料を掲載
横浜市港南区高齢・障害支援課	10月に、健康をテーマにした市民向けセミナーの協力依頼
横浜市医療局	10月に、患者家族向け家事サービスチラシの配架を依頼
区民活動支援センター	11月に、各区市民サークル向けに就業支援相談会実施のPRを依頼

3 就業・生きがい支援強化

(1) 会員支援体制の強化

事務所職員による区別会員担当者制を導入しました。また、一部の事務所においては、求人情報（お仕事情報）を事務所掲示板に掲示して、事務所への来所を促すことで、徐々にではありますが、来所による相談者が増加しています。30年度は、この体制を全事務所に導入します。また、課長級職員の退職に伴い、2ヶ所の事務所を1名の所長が兼務する体制としました。この体制を好機と捉え、所長の下で2ヶ所の事務所が連携することで営業活動が円滑になり、未就業会員も、より就業相談しやすい環境をつくります。

(2) 会員募集の取組

事業推進員が主に配布している会員募集チラシは、区境地域への配布にあたっては利用者の交通利便性を考慮し、最寄りの事務所も明記する工夫を行いました。

また、取引先企業（スーパーやホームセンター等）に、会員募集のポスター掲示を依頼し、より多くの市民の目に触れる機会を得ることができました。さらに、区民まつりなどの地域イベントへの参加やボランティア活動を通して、センター事業や受注のPR・会員募集案内・相談を実施しました。

一般市民高齢者向けセミナーとして、民間企業や横浜市等の協力を得て、「アンチエイジングセミナー」をはじめ、8回のセミナーを実施し、397名の参加者に対し、健康等をテーマにした講演やセンター事業をPRすることができ、センターをより身近に感じていただける取り組みとなりました。

公益財団法人横浜市老人クラブ連合会主催の「平成29年度横浜シニア大学」で、会員による就業体験談や事務所長による当センターの事業紹介を行いました。（9～10月に全18区）

会員増強策のアイデア募集を、会報Vol.108号で行い、59件の応募がありました。選考委員会での審議を経て、5名の会員を表彰しました。

◇入賞アイデアと活用状況

- ・「会員が過去に勤務した職場に対し、センターPRを依頼する」
⇒ 30年度中に実施します
- ・「会員による新規会員紹介、発注者紹介等に対するポイント制度を創設する」
⇒ 30年度から「シルバーポイント制度」をはじめます
- ・「会員の自己分析ツールを作成し、職員との就業相談に活かし、より多くの会員に就業機会を提供する」
⇒ 30年度中に自己分析ツールを作成し、運用をはじめます

◇市民向けセミナーの実施

	セミナー名	開催日	参加者数 (人)	会場
①	60歳からの就労啓発セミナー ※	5/30 (火)	24	いきいきセンター金沢
②	シルバー人材センターについて (協力:港南区民活動センター)	6/23 (金)	20	港南区民活動センター
③	60歳からのメイクセミナー (協力:ファンケル)	9/26 (火)	20	横浜市シルバー人材センター本部(研修室)
④	60歳からのメイクセミナー (協力:ファンケル)	10/30 (月)	12	横浜市シルバー人材センター緑事務所(会議室)
⑤	60歳以上のための健康セミナー (協力:港南区高齢・障害支援課)	10/31 (火)	24	横浜市シルバー人材センター本部(研修室)
⑥	60歳からの就労啓発セミナー ※	11/30 (木)	24	いきいきセンター金沢
⑦	アンチエイジングセミナー (協力:キューピー・横浜市立大学)	1/10 (水)	262	かなつくホール
⑧	悪徳商法防止講座 (協力:横浜市消費者協会)	2/15 (木)	11	横浜市シルバー人材センター本部(研修室)
合 計			397	

※いきいきシニア地域貢献モデル事業「生きがい就労支援スポット」(市健康福祉局委託事業)で実施

◇区民まつり等参加状況

事務所	開催区	イベント名	開催日	会 場	出展内容	参加 会員数
神奈川	神奈川	うらしま荘祭り	9/3(日)	横浜市うらしま荘	包丁研ぎ シルバーマルシェ	10
南	西	西区民まつり	11/5(日)	戸部公園他	手芸作品販売 筆耕体験	11
港南	戸塚	戸塚ふれあい 区民まつり	11/3(祝)	東戸塚小学校	転倒予防教室	1
保土ヶ谷	保土ヶ谷	ほどがや区民 まつり	10/14(土)	県立保土ヶ谷公 園	野菜販売	0
磯子	金沢	金沢まつりいき いきフェスタ	10/21(土)	海の公園	シルバーマルシェ	6
緑	緑	ふれあいまつり	12/3(日)	ハーモニーみどり	パートカービング展示 シルバーマルシェ 手芸販売・体験	30

(3) 研修・講習の実施

電動工具の操作など、作業の安全性向上や会員一人ひとりの接遇向上を目的とした、研修を実施しました。

また、植木・除草会員の確保・育成のために実施している緑地管理短期講習は、なるべく多くの会員に植木・除草作業を体験できるように、開催箇所を増やしました。これまでの、かもめパークに加え、横浜国立大学やよこはま動物園ズーラシアの作業場所の提供協力を得ることができたことから、28年度21人から29年度64人と、43人の参加会員を増やすことができました。

◇研修会の実施状況

	研修名	平成 28 年度 参加人数 (人)	平成 29 年度 参加人数 (人)	開催期間	日数 (日)	会 場
植木	植木業務安全啓発	49	31	2/22	1	本部作業室
	電動工具安全啓発	23	14	3/28、29	2	株式会社横浜シーサイトライン
除草	刈払機安全啓発	34	18	3/26	1	株式会社横浜シーサイトライン
接遇	接遇研修(神奈川)	140	—	—	—	
	接遇研修(南)	166	128	2/21	1	西公会堂
	接遇研修(保土ヶ谷)	166	—	—	—	
	接遇研修(磯子)	60	—	—	—	
	接遇研修(緑)	104	72	1/26	1	緑公会堂
	接遇研修(港南)	59	165	2/8	1	戸塚公会堂
合 計		801	428		7	

◇技能講習会の実施状況

	講習名	平成 28 年度 参加人数(人)	平成 29 年度 参加人数(人)	開催期間	日数 (日)	会 場
技能	緑地管理(春期)	24	18	6/7～6/14	6	株式会社横浜シーサイトライン
	家事援助会員講習会	51	21	10/5	1	本部作業室・調理室
	緑地管理(秋期)	20	22	11/8～11/15	6	株式会社横浜シーサイトライン
	緑地管理短期講習	21	26	4/20・21、 5/18・19、 6/22・23、 7/25・26、 8/29・30、 9/25・26、 10/30・31、 11/21・22	16	一般社団法人神奈川県サッカー協会「かもめパーク」
	緑地管理短期講習		18	11/21・22、 12/21・22、 1/18・19、 2/20・21、 3/19・20	10	国立大学法人横浜大学
	緑地管理短期講習		20	7/19・20、 8/23・24、 9/20・21、 10/19・20	8	よこはま動物園ズーラシア
合 計		116	125		47	

※技能取得や技能向上を目指す就業会員のために実施

※緑地管理短期講習は、多くの会員が受講できるように、1講習2日間(各月1回)

(4) 生きがいのための会員主体活動

全事務所において、会員交流会・サークル活動ともに活発に行われました。会員の声から、新たに3つのサークルが発足しましたが、参加希望者減等により、3つのサークルが終了しています。会員交流会・サークル活動に対しては、事務所会議室の利用承認やその他会場の確保、会報への活動記事掲載などを行いました。

また、これまで培った知識や経験などを生かし、個々のライフスタイルに合わせて、ボランティアに参加しています。ボランティアの活動を会報に掲載しての参加者募集、練習会場の手配や使用料負担などを行いました。活動実績としては、「介護補助」で参加者が減ったため減少しましたが、28年度から始めた「スポーツボランティア」は28年度の24回・67人から34回・119人と大幅に増えました。

会員が作成した書道、絵画、写真、工芸品等を展示した創作展は、960人の来場者があり、盛会に開催することができました。30年度は、創作展第35回の記念開催となりますので、より多くの会員の出展数と来場者数の増加を目指し、工夫していきます。

◇会員交流会等開催状況

事務所	交流会 開催回数 (回)	サークル数	サークル名称
神奈川	8	5	映像会、写真同好会、探訪会、俳句同好会(蝸牛)、カラオケ同好会
南	12	7	歩こう会、書道会、南友会(書道)、銀の寿々(カラオケ)、白樺会(カラオケ)、AmuNuu(手芸)、映画鑑賞
保土ヶ谷	6	4	囲碁将棋の会、書道愛好会、手芸教室、俳句愛好会
磯子	12	3	俳句クラブ、パソコンクラブ、書道クラブ
緑	10	8	墨神会、鳥刻会、糸志会、みどり俳句会、わかば会、ステップ会、パソコン、歩こう会
港南	12	3	湘南探訪会、書を楽しむ会、パソコン遊楽クラブ
合計	60	30	

◇ボランティア活動実績

グループ	主な活動場所	平成28年度 参加延人数 (人)	平成29年度 参加延人数 (人)	開催 回数 (回)
楽器演奏	地域活動ホーム、老人福祉施設、病院等	143	203	12
介護補助	大豆戸・本牧原・万騎が原・不老町・東戸塚地域ケアプラザ	181	84	76
街の美化清掃	横浜駅東口周辺、みなとみらい21地区	155	115	19
スポーツ ボランティア	三ツ沢公園球技場、日産フィールド小机、 県立保土ヶ谷公園	67	119	34
合計		546	521	141

◇「第34回創作展」の開催

会期	2月8日(木)～2月13日(火)の6日間
会場	横浜市技能文化会館 2階多目的ホール
出展会員数	80人と2団体
出展作品数	115点
来場者数	960人

(5) 会員のセンター事業への参画

会報の編集委員として、会員目線に立った、より親しみやすい内容にするため、編集方針の決定、取材記事の執筆などに参画して頂いています。

賛助会員については、シルバー人材センター事業の主旨に賛同いただいた企業・個人・団体が、賛助会員として事業に参画する制度について、30年度の実施を目指します。

(6) 女性会員拡大

女性会員の就業支援の一環として、家事援助サービスのビデオを作成しました。実際の就業内容をイメージできるよう、就業内容や就業までの流れなどを、入門編として映像化しています。30年度に、ホームページでの公開を行います。

(7) 会員専用サイト「Smile to Smile」の活用

28年1月、会員向けサービスとして運用を始めましたが、現在の利用者は1,453人となり、登録会員数の15%程度に留まっています。

センターからのお知らせ、就業希望者募集のある就業情報、配分金明細書などを閲覧することができます。30年度は、会員からの要請を受け、仕事情報の拡充や仕事希望者からの申込みに対する迅速な対応をしていきます。

4 安全・適正就業の推進

29年度の傷害・賠償事故件数は41件で、前年度に比べて1件減少しています。その内訳は傷害事故25件・賠償事故16件でした。

就業中の事故は40件で、約97%の高い割合となっております。就業途上の事故については、就業時の交通手段の再確認を行い、交通安全講習会や会報での自転車事故・交通事故の安全啓発を行った結果、前年度11件から1件へと減少しました。

また、傷害・賠償事故とも植木作業での事故が多く、14件でした。そのなかで、木の枝から墜落し、死亡に至る事故が発生してしまいました。

ポスティング中の傷害事故は、前年の3件から7件に増加。

傷害事故の発生原因は、転倒・転落等が19件で76%を占めています。骨折に至るケースも8件発生しています。

一部の事務所において、植木・除草コーディネーターの発案から、植木・除草に従事する会員に対しての、簡易的な体力測定を行いました。健康状態を、会員自身とコーディネーターが客観的に捉え、共有することにより、今後の仕事に従事する際の事故防止に役立てます。

30年度は現場視察で注意喚起をしながら、発注者へ安全に働ける就業場所の要請も併せて実施します。また、会員への安全や健康の理解をいただくため、職種を問わず、体力テスト等を実施します。

支部安全管理委員会での事故状況の調査・分析・原因究明を行うとともに、同様な事故の発生を未然に防ぐため、本部・全事務所間の情報共有を行い、原因分析をして、効果的な防止策の検討・実施を行います。

◇事故発生状況

年度	会員傷害事故	賠償責任事故	合計	男性	女性	就業中	就業途上
28	29	13	42	22	20	31	11
29	25	16	41	34	7	40	1

◇仕事別内訳

仕事	傷害事故		賠償事故		29年度傷害事故の主なけがの内容
	28年度	29年度	28年度	29年度	
植木	1	6	3	8	死亡、骨折、脱臼、裂傷
屋外作業(除草含)	3	2	3	1	骨折、打撲
清掃	4	4	0	1	骨折、裂傷
屋内作業(スーパー含)	4	5	1	3	裂傷、打撲
施設管理(駐車場)	1	0	0	0	
家事サービス	1	0	3	2	
ポスティング	3	7	1	1	骨折、打撲、裂傷
人身	0	0	2	0	
その他	1	0	0	0	
就業途上	11	1	0	0	骨折
合計	29	25	13	16	※骨折8件

◇傷害事故発生原因内訳

年度	転倒	転落等	無理な動作	衝突	挟まり	熱中症	虫刺され	切り傷	その他	交通事故	合計
28	20	4	0	2	1	0	1	0	0	1	29
29	12	7	0	2	0	0	1	1	2	0	25
増減	-8	3	0	0	-1	0	0	1	2	-1	-4

※傷害事故原因の約8割は転倒・転落等です。

(1) 安全管理委員会活動の推進

事故発生率が高い職種（植木・除草、マンション清掃等）の巡回視察に加え、29年度から高齢で単独作業となっている現場の巡回視察を開始し、就業先の安全確保と会員の安全に対する意識向上に努めました。また、植木・除草作業従事者には、28年度に引き続き、安全啓発研修を実施しています。

全会員へ周知するため、会報に安全啓発記事を掲載しました。

事故発生時には、当該会員からの聞き取りや現場確認などをもとに、事故原因・発生防止策等を記載した事故報告書を作成し、本部及び全事務所で事故情報共有を図りました。事故原因分析を徹底し、同様な事故が発生しないよう、会員への啓発とともに、発注者の協力のもとに、就業環境の改善に取り組んでいます。

故意又は重大な過失等により賠償事故を起こした場合には、会員に賠償金額の一部支払いや就業停止を科す、ペナルティ制度を適用しています。（29年度実績：2件 植木の切り過ぎ事故、刈払機での自動車への石飛事故）

◇安全管理委員会活動状況（一部再掲）

	委員会	巡回視察	安全講習会等の実施内容
本部	2回	—	○交通安全講習(神奈川県警との調整) ○植木・除草(電動工具の安全操作啓発等)
支部	72回	117回	

(2) 安全啓発研修

事故発生率の高い、植木剪定や刈り払い作業従事者に対して、安全啓発研修を行いました。また、神奈川県警と本部の調整により、交通安全講習会を全事務所で実施し、会員の安全に対する意識向上に努めました。

◇安全に関する研修の実施状況

	研修名	平成28年度 参加人数(人)	平成29年度 参加人数 (人)	開催期間	日数 (日)	会場
植木	植木業務安全啓発	49	31	2/22	1	本部作業室
	電動工具安全啓発	23	14	3/28,29	2	株式会社横浜シーサイドライン
除草	刈払機安全啓発	34	18	3/26	1	株式会社横浜シーサイドライン
安全	交通安全講習会	219	179	12/14～ 2/27	6	各事務所(6ヶ所)

(3) 緊急時対応、安全啓発記事の掲載

会員の緊急連絡先等が記載された「緊急連絡カード」を常に携帯するよう、会員登録などの際に徹底しています。また、休日の緊急連絡体制を整え、留守番電話によるガイドアナウンスを実施しています。

転倒事故防止や身の回りの危険、ロコモ予防による事故防止、熱中症予防などについて、会報に掲載しています。

(4) シルバー保険加入

会員の就業時や就業途上時における、万一の事故の傷害・賠償責任を補償するシルバー人材センター総合保険に加入しています。

なお、28年度から、対人賠償事故に対して支払われる保険金の上限を、1名につき5,000万円から1億円に増額し、29年度から、清掃作業のため発注者から預かるマンション等の鍵の紛失に関わる賠償特約に加入しました。

(5) 就業環境の改善

事故が発生した事務所では、原因分析を徹底し、同様の事故を未然に防ぐため、会員への啓発とともに、発注者の協力を得た上で、床板の劣化による段差の補修等、就業環境の改善に取り組んでいます。

(6) 適正就業推進

29年度も引き続き適正就業の推進を行いました。受注内容が就業形態に相応しい契約となっているか、既存受注に対しては、現場確認等を通じて常に点検を行っています。また、適正就業月間を定め、全体の再検証を行いました。

新規登録会員や新規発注者に対しては、「シルバー人材センターのご案内（厚生労働省・全国シルバー人材センター事業協会作成の適正就業ガイドライン）」を使い、適正就業についての説明を行っています。

(7) 新規受注時の現場確認

新規受注に対し、職員による会員同行の際、必ず現場確認等を行うようにしています。

(8) ワークシェアリング推進

「自主・自立、共同・共助」の理念のもと、長期継続就業会員の解消を丁寧に行い、発注者の理解を得ながら、引き続き会員全体でのワークシェアリングを図っています。ワークシェアリングを推し進めることは、就業率の向上及び退会会員の抑制につながります。

5 生きがい就労支援スポット（横浜市健康福祉局委託事業）の実施 ※26年12月開設

26年度よりモデル運営している「金沢区生きがい就労支援スポット」では、高齢者の心身の状況に合わせた就労先や活動先を開拓することに加え、高齢者への情報提供、関係機関との連携や情報共有の促進など、シニアパワーが発揮される仕組みづくりを進めました。また、各種啓発セミナーや就職説明会などを開催し、多くの来場者を得ることができました。

◇相談・問合せ実績

年度	来所数 (人数)	電話数 (人)	合計
男性	204	105	309
女性	214	103	317
合計	418	208	626

◇相談者への主な事業の紹介実績

◎就労 416件

項目	人数
シルバー人材センター紹介	114
シルバー人材センターへ登録	29
就労経験あり	17
上記以外を紹介	302

◎ボランティア活動 74件

項目	人数
ボランティアセンターを紹介	11
ボランティアセンターへ登録(ボランティアセンターにてガイド ボランティア事業への登録1件を含む)	7
子育てサポートシステムを紹介	3
シニアボランティアポイントを紹介	1
上記以外を紹介	59

◎地域活動 29件

項目	人数
区民活動支援センターを紹介	2
シニアクラブを紹介	2
上記以外を紹介	25

◎その他 79件

◇セミナー・就職説明会の実施状況

期間	内容	参加人数
5月30日	60歳からの就労啓発セミナー 「シルバ人材センターでの働き方と仕組みを学ぼう！」	24
9月21日	学ぶ生涯現役のすすめと就職説明会	19
9月28日	60歳からのボランティア入門セミナー 「はじめの一步を踏み出しませんか？」	18
10月4日	スーパーマーケット就職説明会	22
10月30日	地域活動入門セミナー 「金沢区シニアクラブの魅力の紹介とロコモ予防講話」	17
11月10日	「近くて便利」コンビニエンスストアお仕事説明会	12
11月30日	60歳からの就労啓発セミナー 「シルバ人材センターでの働き方と仕組みを学ぼう！」	24
12月4日	ライフリスク対応セミナー	21
1月29日	「近くて便利」コンビニエンスストアお仕事説明会	12
3月16日	大人の食育セミナー 「食と健康 おいしく食べて健康に」	50
計		219

◇就業実績

主な仕事内容：ケアプラザ・介護施設・障害者施設の送迎ドライバー

◇いきいきシニア地域貢献モデル事業「生きがい就労支援スポット」連絡会

開催日	議題	場所
第1回 平成29年7月11日	平成28年度実績報告 平成29年度の事業の取組等について	いきいきセンター金沢
第2回 平成30年3月7日	平成29年度実績報告(H29.4月～H30.1月) 平成30年度の事業の取組等について	いきいきセンター金沢

6 人事・組織体制の強化

(1) 経営基盤の確立

全職員で引き続き経費削減に取り組みました。具体的には、業務委託の全面的な見直し、電話回線のアナログ回線からひかり回線への切り替え、消耗品等の一括購入、光熱水費の経費節減等を実施しました。また、職員の健康管理の視点から、事務所毎に休暇取得の執行と超過勤務の上限目標を設定し、事務所運営の指標としました。

(2) 執行体制の確立

本部及び事務所、職員・スタッフ等、それぞれの役割、権限と責任を明確化し、仕事に対する認識の共有化を図りました。

4月に、戸塚事務所を本部事務室内に移転し、港南事務所として開所するとともに、担当区を再編して、1事務所3区担当体制に統一しました。

また、30年度から、所長が2ヶ所の事務所を担当する体制とします。これにより、2事務所間での就業情報共有や営業活動の連携など、機動性を高めることができるよう取り組みます。

◇固有職員数・平均年齢

固有職員	部長級	次長級	課長・ 所長級	係長・ 副所長級	主任級	主事級	合計
職員数(名)	1(1)	1	4(1)	4	3(1)	11	24(3)
平均年齢(歳)	46.2						

※ () 内：29年度定年退職者数

(平成30年3月31日現在)

(3) 業務マニュアル作成

職員によるプロジェクトチームを立ち上げ、業務マニュアルの整備・作成を行いました。30年度は使い勝手のよいマニュアルになるよう更新していきます。

(4) 職員別職位別育成研修

固有職員、嘱託職員、シニアスタッフ、コーディネーターに対して、個々の職階や職種と経験・知識に応じた研修を実施しました。

◇職員研修

研修名	延べ参加人数	内容
PC	7	ワード・エクセル・メール操作・地図検索等
システム	22	業務システムの便利機能・応用操作等
コンプライアンス	22	個人情報の取扱い・保護等
経理	10	会計の基礎・伝票作成の注意点等
計	61	

※ハラスメント研修は実施できませんでした。管理職研修等を含め、30年度に実施予定です。

(5) 業務及び予算の執行管理・検証

毎月の事業実績の検証を、本部及び全事務所が一丸となって行い、四半期ごとの執行管理を実施しながら、不要な経費の削減を行いました。しかし、進行管理が不十分で、一部業務が未着手となりました。

7 評議員会・理事会の開催

◇評議員会

開催日	場 所	議 案 内 容
第1回 平成 29 年 5 月 19 日	書面評決 (決議の省略 による)	第1号議案 理事の選任について
第2回 平成 29 年 6 月 23 日	本部研修室	第1号議案 平成 28 年度事業報告 第2号議案 平成 28 年度決算 第3号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター定款の一部 変更について
第3回 平成 30 年 3 月 27 日	本部作業室1	第1号報告 平成 29 年度収支補正予算 第2号報告 公益財団法人横浜市シルバー人材センター償却資産引 当資産の一部取り崩しについて 第3号報告 公益財団法人横浜市シルバー人材センター事業運営資 金積立資産の一部取り崩しについて 第4号報告 平成 30 年度事業計画

◇理事会

開催日 ※1	場 所	議 案 内 容
第1回 平成 29 年 4 月 21 日	書面評決 (決議の省略 による)	第1号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター評議員候補 者の推薦について 第2号議案 平成 29 年度第1回評議員会の日時及び場所並びに目 的である事項等について
第2回 平成 29 年 6 月 8 日	本部研修室	第1号議案 平成 28 年度事業報告 第2号議案 平成 28 年度決算 第3号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター定款の一部 変更について 第4号議案 平成 29 年度第2回評議員会の日時及び場所並びに目 的である事項等について
第3回 平成 29 年 11 月 10 日	本部研修室	第1号報告 平成 29 年度上半期における事業の状況等について
第4回 平成 30 年 3 月 19 日	本部研修室	第1号議案 平成 29 年度収支補正予算 第2号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター償却資産引 当資産の一部取り崩しについて 第3号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター事業運営資 金積立資産の一部取り崩しについて 第4号議案 平成 30 年度事業計画 第5号議案 平成 30 年度収支予算 第6号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター会員及び就 業に関する規程の一部変更について 第7号議案 平成 29 年度第3回評議員会の日時及び場所並びに目 的である事項等について

※1 …書面評決の場合、(決議があったとみなされる日)